

「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」レポート第15弾 イドバタパークデイ特集！

～川崎区、高津区でイドバタパークデイを開催しました～



川崎市では、令和5年2月から、多くの市民の皆様と一緒に「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」づくりに取り組んでいます。

令和7年11月に伊勢町第1公園（川崎区）、12月に下作延5丁目中耕地公園（高津区）において、公園をもっと身近に感じ、気軽に関わるきっかけづくりとして「イドバタパークデイ」※1を実施しました。

その取組内容の報告として「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」レポート第15弾 Vol.2 にとりまとめました。このレポートは市ホームページでも公開しています。

今後も引き続き、多くの市民などの参加のもと、公園の担い手づくりに向けた新たなアプローチ体制や支援等を検証し、公園等における協働の取組の持続性確保に向けた取組を進めてまいります。これまでの取組については、市ホームページでも確認できます。

※1 「イドバタパークデイ」：公園で「市民等のしたい」を体験する場



※今回のレポートを HP でも確認いただけます
<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/26-8-22-0-0-0-0-0-0-0.html>

【取組の概要】（詳細は別紙参照）

■伊勢町第1公園「体験探検クイズラリー」

管理運営協議会の皆様と協力して、愛護活動体験やクイズラリー、公園の樹木の樹名板づくり、新^{まき}割りなどの体験を行いました。普段とは違う公園の楽しみ方をして関心を高め、愛護活動を知ってもらう機会となり、活動を次世代へと繋^{つな}いでいくきっかけとなりました。

■下作延5丁目中耕地公園「公園緑地ボランティア体験会」

愛護団体が結成されていない当公園において、近隣の方々が気軽に参加できる愛護活動体験として、植栽の剪定やスワッグづくりなどを行い、体験を通して公園で住民同士の繋^{つな}がり生まれることを実感してもらうことができました。今後は地域活動参加に向けた取組を進めてまいります。

【問合せ先】

川崎市建設緑政局グリーンコミュニティ推進室 大久保
TEL：044-200-1920

“公園でやってみたい”を気軽に体験できる1日

イドバタパークデイ特集



川崎市では、市民が公園でやってみたいことを話し合い、「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」の実現に向けて、企画づくりやイベント、意見交換などを行っています。今回のレポートでは、各地で実施した『イドバタパークデイ』の活動の様子をまとめてお届けします。

イドバタパークデイとは？

イドバタパークデイは、「公園でやってみたい！」の最初の第1歩を応援する体験プログラムとして、清掃や自然観察などの簡単な公園活動を通して、公園をもっと身近に感じ、気軽に関わるきっかけづくりとしてスタートしました。それぞれの地域ごとの課題の解決に向け、既存愛護団体等と市民の方が一緒に活動できる場として、広がりを見せ始めています。

〈 伊勢町第1公園 | 11/15 開催 〉



次世代に向けたきっかけづくり



メンバーの高齢化による活動の持続性が課題となっている伊勢町第1公園では、子どもが集まる公園であることから、将来の担い手づくりや活動の活性化に向け、近隣のこども文化センター等に積極的に声を掛け、様々なプログラムを行うことで、子どもたちと活動団体の接点を広げることに取り組みました。

普段の遊びとは違う体験を通して、親子など参加者との交流が生まれ、愛護活動への認識が広まり、さらに自然に触れる貴重な体験を通して世代をつないでいくきっかけにもなりました。

プログラム1 みどりの活動体験

管理運営協議会の皆さんと一緒に、ごみ拾い、落ち葉拾い、草取り、花壇への水やりを行いました。普段から公園を支える皆さんと協力しながら活動することで、公園がどのように維持されているのかを、大人も子どもも実感できる時間となり、「ぼくも管理運営協議会に入りたい!」という子供の声もありました。



プログラム2 みどりのワークショップ

公園探検クイズラリーやパークレンジャーによる樹木解説、樹名板づくりを行い、協議会の活動や公園の自然を楽しみながら学ぶ内容となりました。親子でヒントを探しながら挑戦するクイズラリーでは、公園への理解が自然と深まり、樹木解説・樹名板作りでは「公園の木のことが知れてうれしい!」という声も聞かれました。



プログラム3 わんぱく体験 薪割り

麻生区の王禅寺四ツ田緑地の皆さんによる薪割り体験を実施しました。街中の公園ではなかなか体験できない里山の活動に触れ、同じ市内でも様々な公園・緑地環境があるのを知る機会となりました。



〈 下作延5丁目中耕地公園 | 12/13 開催 〉



近隣住民に向けたきっかけづくり



マンション開発に伴い生まれた下作延5丁目中耕地公園は、公園愛護団体が結成されておりません。そこで、昨年の春に引き続き、近隣の方が気軽に公園愛護活動を体験できる「公園緑地ボランティア体験会」を開催しました。

植栽の手入れやそれを活用したプログラム等の体験により、愛護活動は難しいことではないこと、みんなで集まって何かをやることでマンション住民同士の繋がりが生まれることを実感してもらうことができました。今後は、地域活動参加に向けた取組を進めてまいります。

プログラム1 ローズマリーのお手入れ体験

近隣住民の方々にお声がけし、公園の植栽であるローズマリーの剪定に挑戦してもらいました。道具の使い方や、剪定のポイントもレクチャーし、公園のお手入れに親しんでもらう時間となりました。



プログラム2 ローズマリーでクリスマススワッグ作り

剪定したローズマリーを使って、クリスマスにぴったりのスワッグ作りを行いました。リボンやデコレーションを使って自由に飾り付けを楽しんでもらい、自分だけのオリジナルスワッグが完成しました。公園の植物を身近に感じてもらう機会となりました。



プログラム3 気軽な公園活動相談会

公園活動に関する質問や相談がその場で行われ、公園の近隣に住む方々の考えや参加意欲を把握する機会となりました。活動の頻度や他の公園の事例など、幅広い話題が共有されました。



あなたの「公園で、できたらいいな！」を応援します！

SNSによる相談窓口
実証実験中!!
- 令和8年3月31日まで -



LINE(ライン) から
ご相談フォームへアクセス!

公園活動サポート窓口

公園でやってみたいことがあるけど、
どうしたらいいかわからない…。
そんな声に応え専用の窓口を開設しました!
清掃、イベント、花壇活動などあなたの
やりたいこと、お気軽にご相談ください。

ご相談例

一緒に活動する仲間募集や公園での企画募集するポスターを作りたい!

地域の子供たちが活躍するイベントを市内の公園で開催したい!

